

子ども・高齢者安全対策支援事業

令和7年1月31日（金）
知事定例記者会見資料

地域創造部県民暮らし課

藤本、松原（内線3340、3337）

最近の治安情勢

※奈良県警察公表資料より

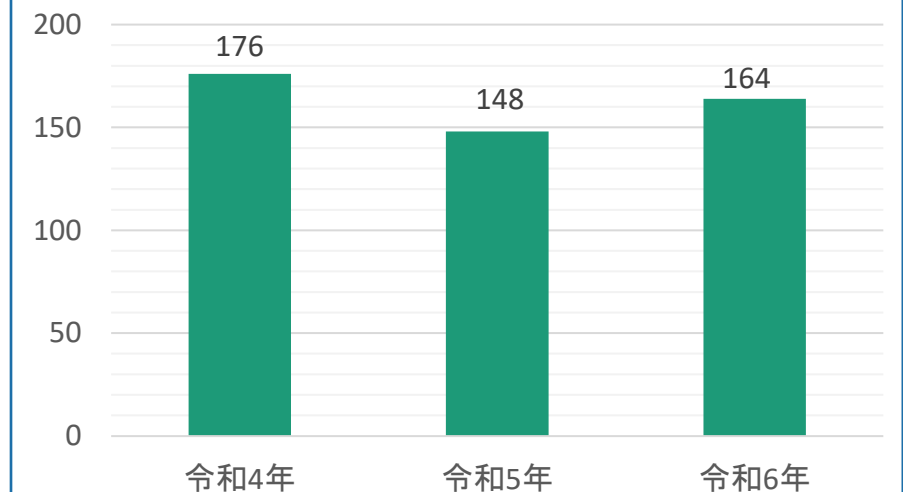
- ①高齢者宅を狙う強盗事件が全国で多発
- ②子どもに対するつきまとい等の脅威事犯の高止まり
- ③認知症高齢者の行方不明事案の多発
- ④交通事故死者に占める高齢者の割合の増加
- ⑤特殊詐欺被害の増加

①闇バイトが疑われる高齢者を狙う強盗事件(主なもの)

- | | | |
|--|---|---|
| <p>令和5年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月19日 東京都狛江市 90代女性宅 強盗殺人 <p>令和6年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・4月14日 茨城県常陸大宮市 90代女性宅 ・4月30日 栃木県日光市 70代男性宅 ・5月8日 群馬県安中市 70代男性宅 ・5月14日 福島県南会津市 60代女性宅 | <ul style="list-style-type: none"> ・9月30日 東京都国分寺市 60代女性宅 ・10月9日 千葉県船橋市 80代男性宅 ・10月13日 神奈川県横浜市 70代男性宅 ・10月14日 千葉県鎌ヶ谷市 80代女性宅 ・10月15日 神奈川県横浜市 70代男性 強盗殺人 | <ul style="list-style-type: none"> ・12月22日 千葉県柏市 60代男性宅 千葉県旭市 60代男性宅 <p>令和7年</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1月20日 佐賀県唐津市 60代女性宅 |
|--|---|---|

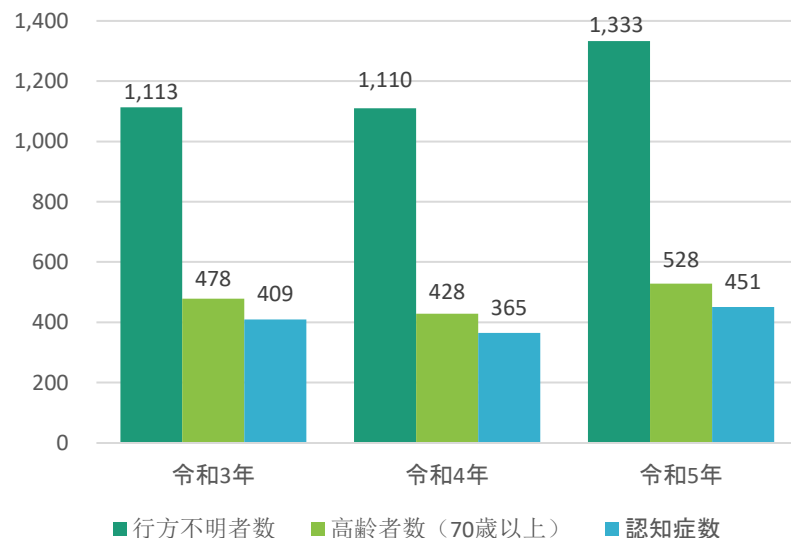
②子どもに対する脅威事犯

子どもに対するつきまといや声かけ等の脅威事犯は高止まり



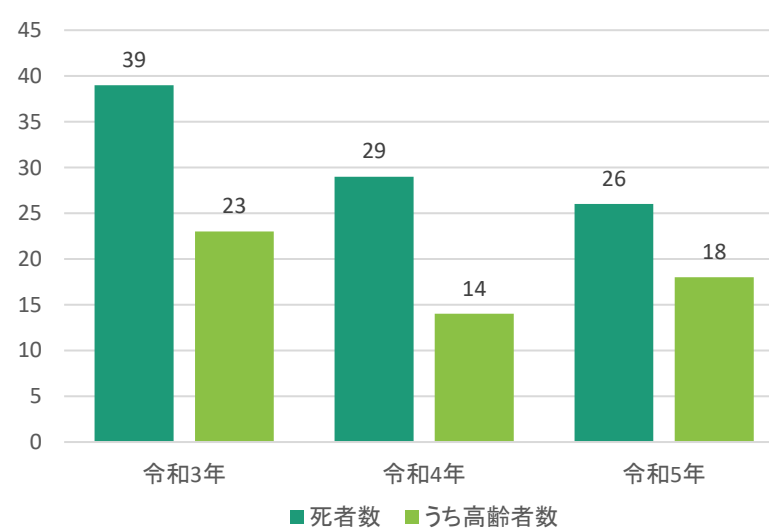
③行方不明者

高齢行方不明者の多くが認知症高齢者



④高齢者の交通事故

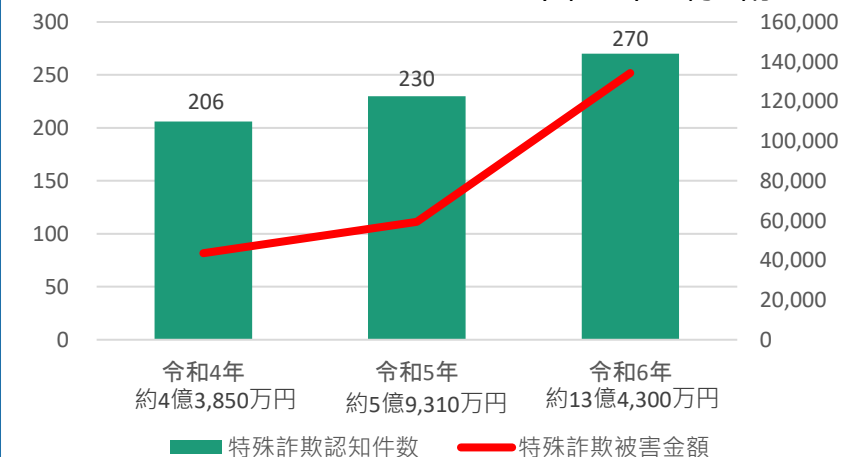
死者数は減少も、高齢者の割合は高い



⑤特殊詐欺発生状況

発生件数、被害額とも増加

被害者のうち高齢者の割合は、令和4年は約9割
令和5年は約8割

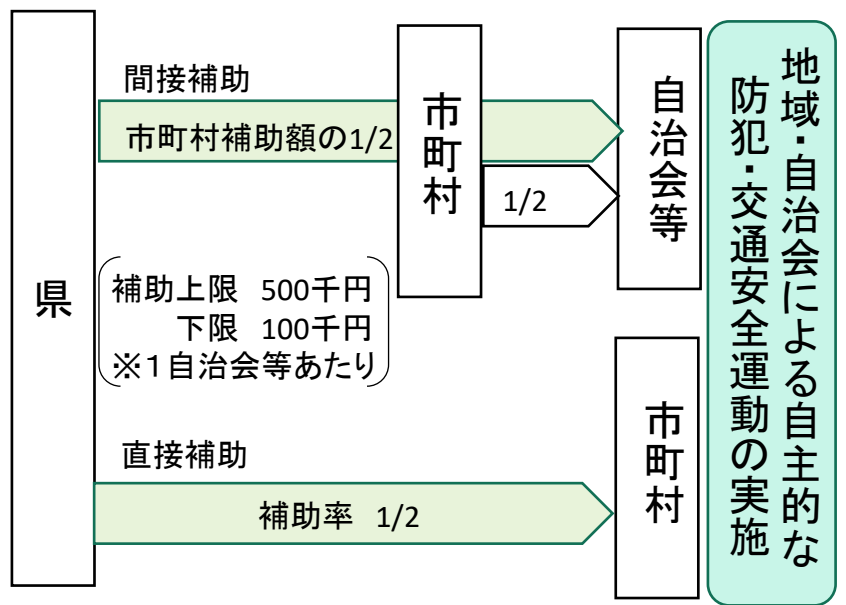


趣旨・目的

- 子ども・高齢者に対する犯罪・事故を防止するため、**地域の主体的な防犯力・安全力を維持・向上**
- 地域住民による主体的な防犯・見守り活動の実効性を高め確保するための**防犯・交通安全設備等の導入を支援**

補助制度の概要

- 補助対象** 自治会等が自主的に行う子ども・高齢者の安全を守る取組に伴い、必要となる**防犯・交通安全設備、サイン等(防犯カメラ、ストップマーク、キッズゾーンマーク等)の設置に要する経費を補助**
- 補助条件** 自治会等による自主的な子ども・高齢者を守る地域防犯・交通安全活動の実施
 - ・高齢者宅訪問 ・通学通園の見守り ・啓発チラシの戸別配布
 - ・青色パトロール ・特殊詐欺防止など防犯講習会
 - ・導入設備の説明を兼ねた防犯会議
- 補助率** 市町村負担額の $1/2$



これまでの補助制度との違い

	【旧】通学通園路安全確保支援事業(令和4~6年度)	【新】子ども・高齢者安全対策支援事業
補助の目的	子どもの 通学通園路の安全確保対策	子ども・高齢者の安全対策
事業対象	関係機関による通学路合同点検に基づき対策・整備が必要とされた 通学通園路	通学通園路に加えて、 犯罪や交通事故が発生またはその恐れがある場所
補助上限(下限は100千円)	300千円 /学校区	500千円 /自治会等
補助条件	—	自治会等が自主防犯・交通安全活動を実施すること